

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	3031	3	担当部課名	都市建設部 交通課	
			担当課長名	小林 勝明	

## 1 事務事業の概要

施策名	安心して快適に移動できるまちづくり				
第1期実施計画の事業名	バス利用促進総合対策事業				
財務会計上の事業名	バス利用促進総合対策事業				
事業の対象(誰(何)を)	バス事業者(阪急バス)				
事業の手段(どうする(させる)ことで)	市内路線運行バスについて、低公害ノンステップバスの導入促進のため、補助を行う。				
事業の目的(どのような結果を得るか)	公共交通機関のバリアフリー化を行い、高齢者や障がい者の方々のバス利用による社会参加の促進と、バス交通の需要の喚起による環境負荷の低減を図ることができる				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ )		<input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)		
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成22年度		<input type="checkbox"/> 未実施		
見直し内容を記入	ノンステップバス導入率を近隣他市と比較				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入					

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	1,390		0		0		0		-
人件費(人・千円)	0.20人	1,640	0.13人	1,040	0.11人	880	0.06人	468	84.6%	
内訳	正職員	0.20人	1,640	0.13人	1,040	0.11人	880	0.06人	468	84.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	3,030		1,040		880		468		84.6%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	3,030		1,040		880		468		84.6%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助成保有台数(累計)	台	9	9	9	9	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	大阪府からの補助が廃止になったため。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	補助事業のため

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
大阪府からの補助が廃止になり、バス導入にあたって事業者自らが負担することとなるため、バリアフリー化が遅れる可能性がある。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3031	4	担当部課名	都市建設部 交通課
			担当課長名	小林 勝明

## 1 事務事業の概要

施策名	安心して快適に移動できるまちづくり
第1期実施計画の事業名	市営駐車場管理事業
財務会計上の事業名	市営駐車場管理事業
事業の対象(誰(何)を)	阪急池田駅の利用者、及び池田駅周辺の商業施設利用者等
事業の手段(どうする(させる)ことで)	市営駐車場での車両の一時預かり・定期利用(月極め)・サービス券利用・夜間利用
事業の目的(どのような結果を得るか)	池田駅周辺の違法駐車防止、道路交通円滑化に資する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	駐車料金の引き下げ
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市立駐車場条例

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)	22,427	21,719	21,336		29,613	
人件費(人・千円)	0.30人, 2,460	0.26人, 2,080	0.26人, 1,728	0.10人, 738			83.1%
内訳	正職員	0.30人, 2,460	0.26人, 2,080	0.18人, 1,440	0.09人, 702	69.2%	
	再任用短時間勤務職員	0, 0	0, 0	0.08人, 288	0.01人, 36	-	
	任期付短時間勤務職員	0, 0	0, 0	0, 0	0, 0	-	
	非常勤職員	0, 0	0, 0	0, 0	0, 0	-	
	アルバイト	0, 0	0, 0	0, 0	0, 0	-	
支出合計 A	24,887	23,799	23,064		30,351		96.9%
財源	国・府支出金					-	
	受益者負担 B					-	
	その他財源	15,954	13,626	13,150	14,030	96.5%	
	一般財源	8,933	10,173	9,914	16,321	97.5%	
受益者負担率 B ÷ A							-

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
				(1) <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収支比率	%	71.1	62.7
(2) <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	利用台数	台	32,583	31,995	30,103	31,000	32,000	
(3) <input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
(4) <input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	収支状況は厳しいが、環境にやさしい自動車や障がい者減免など環境・福祉施策の一環となっている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	駐車場管理を(株)池田市再開発ビルに委託

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
駐車場の利用促進を図り、収支状況を改善する必要がある。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	3031	5	担当部課名	都市建設部 交通課	
			担当課長名	小林 勝明	

## 1 事務事業の概要

施策名	安心して快適に移動できるまちづくり				
第1期実施計画の事業名	違法駐車等防止事業				
財務会計上の事業名	違法駐車等防止事業				
事業の対象(誰(何)を)	市民(歩行者・通行車両・周辺住民)				
事業の手段(どうする(させる)ことで)	違法駐車等防止重点区域内の違法駐車車両に対し、助言・啓発活動 駐車場への誘導案内 広報車による啓発活動 警告 警察署への取締り要請				
事業の目的(どのような結果を得るか)	池田・石橋駅周辺において、違法駐車に対する指導・啓発活動を行い、交通事故の誘発を防止し、交通の円滑化を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ )		<input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入	池田市違法駐車等の防止に関する条例				

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	0		0		0		0		-
人件費(人・千円)	0.20人	720	0.10人	360	0.08人	288	0.08人	288	80.0%	
内訳	正職員	0		0		0		0		-
	再任用短時間勤務職員	0.20人	720	0.10人	360	0.08人	288	0.08人	288	80.0%
	任期付短時間勤務職員	0		0		0		0		-
	非常勤職員	0		0		0		0		-
	アルバイト	0		0		0		0		-
支出合計 A	720		360		288		288		80.0%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	720		360		288		288		80.0%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	瞬間駐車台数(1日平均)	台	4.0	3.5	3.2	3.0	2.5
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	助言啓発指導台数	台	1,346	869	546	500	500
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 指導・啓発活動だけでは限界があり、取締りを行う警察との連携が必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 迷惑駐車防止啓発についてシルバー人材センターに委託

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
民間駐車監視員制度の導入も視野に、違法駐車に対し実効性のある対策を行っていく必要がある。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		財務会計上の短縮番号 4780
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	3031	6	担当部課名	都市建設部 交通課	
			担当課長名	小林 勝明	

## 1 事務事業の概要

施策名	安心して快適に移動できるまちづくり
第1期実施計画の事業名	池田・石橋駅周辺放置自転車等対策事業
財務会計上の事業名	放置自転車等対策事業
事業の対象(誰(何)を)	自転車等(自転車・原動機付自転車)利用者
事業の手段(どうする(させる)ことで)	自転車等利用者に対し放置禁止区域内に放置しないように指導。放置自転車等の移動保管・返還業務
事業の目的(どのような結果を得るか)	池田駅・石橋駅周辺において、指導員による放置自転車等の指導・啓発及び移動保管を行い、交通事故誘発防止、交通の円滑化を図り、歩行者空間を保持する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	休日・休前日の放置自転車の移動保管及び整理の実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市自転車等の安全利用の促進及び自転車等の駐車秩序の確立に関する条例

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		29,783		26,167		26,602		27,489	
人件費(人・千円)		3.96人	14,900	3.96人	14,872	3.19人	12,056	3.03人	11,034	81.1%
内 訳	正職員	0.14人	1,148	0.14人	1,120	0.13人	1,040	0.03人	234	92.9%
	再任用短時間勤務職員	3.82人	13,752	3.82人	13,752	3.06人	11,016	3.00人	10,800	80.1%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			44,683		41,039		38,658		38,523	94.2%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		4,923		5,074		4,076		5,454	80.3%
	一般財源		39,760		35,965		34,582		33,069	96.2%
受益者負担率 B ÷ A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市内駐輪場収容台数	台	7,444	7,444	7,444	7,444
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	移動保管の強化	台	3,004	3,203	2,798	3,000	3,000
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	放置台数の削減(瞬間駐車)	台	410	380	320	310	300
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	放置禁止区域における放置自転車等の移動保管を行うことにより、交通事故誘発防止、交通の円滑化を図り、歩行者空間を保持する。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	放置防止指導啓発をシルバー人材センター等に委託。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
放置自転車台数自体は減少しているが、駅周辺路地や買い物客の瞬間放置等への対応を検討する必要がある。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計		財務会計上の短縮番号 4748
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	3033	1	担当部課名	都市建設部 交通課	
			担当課長名	小林 勝明	

## 1 事務事業の概要

施策名	安心して快適に移動できるまちづくり
第1期実施計画の事業名	交通安全協会補助事業
財務会計上の事業名	交通安全協会補助事業
事業の対象(誰(何)を)	池田交通安全協会
事業の手段(どうする(させる)ことで)	市民一人ひとりが交通ルールを自覚し、交通事故の抑制と交通社会に対応した交通安全意識の高揚を図るため、啓発活動を行う。
事業の目的(どのような結果を得るか)	交通安全協会が実施する交通安全対策事業に補助することにより、市全体の交通安全事業を推進。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	補助金額の段階的な引き下げ
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	200		100		100		100		100.0%
人件費(人・千円)	0.10人	820	0.10人	800	0.05人	356	0.04人	270	44.5%	
内訳	正職員	0.10人	820	0.10人	800	0.04人	320	0.03人	234	40.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.01人	36	0.01人	36	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,020		900		456		370		50.7%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,020		900		456		370		50.7%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故件数	件	557	586	567		500
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交通安全教室の開催	回	67	88	74	75	80
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	交通安全対策に関し積極的に事業を推進しようとする団体に対して、補助金を交付し、効果的かつ総合的な交通安全の推進を図る。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	補助事業のため。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
啓発事業の性質上、短期的な費用対効果が現れにくい。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計		財務会計上の短縮番号 4747
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	3033	2	担当部課名	都市建設部 交通課	
			担当課長名	小林 勝明	

## 1 事務事業の概要

施策名	安心して快適に移動できるまちづくり
第1期実施計画の事業名	交通安全啓発事業
財務会計上の事業名	交通安全啓発事業
事業の対象(誰(何)を)	一般市民(保育園児・幼稚園児・小学校児童・高齢者・運転免許証所持者等)
事業の手段(どうする(させる)ことで)	春・秋の全国交通安全運動。運転者講習会や街頭での啓発キャンペーン等の実施。保育所、幼稚園、小学校や高齢者に対する交通安全教室の実施。
事業の目的(どのような結果を得るか)	交通事故件数の減少(市民一人ひとりが交通ルールを自覚し、交通事故の抑制と、複雑多様化する交通社会に対応した交通安全意識の高揚を図る。)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	交通安全教育業務委託料の引き下げ
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	道路交通法第108条26～30・交通安全対策基本法第4条・池田市交通安全教育指導員制度実施要領

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		5,621		4,726		4,903		5,013	
内訳	人件費(人・千円)	1.50人	12,300	1.33人	10,464	1.50人	9,184	1.12人	5,334	87.8%
	正職員	1.50人	12,300	1.29人	10,320	0.86人	6,880	0.31人	2,418	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0	0.04人	144	0.64人	2,304	0.81人	2,916	1600.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		17,921		15,190		14,087		10,347		92.7%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		17,921	15,190		14,087		10,347		92.7%
受益者負担率 B ÷ A										-

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田市内交通事故件数	件	557	586	567	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田市内交通事故死者数	人	0	3	1		0
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交通安全教育参加者数	人	11,403	9,743	11,134	11,000	12,000
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	交通事故件数については年々減少しているが、さらなる交通ルールの遵守とマナーアップが必要。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	交通安全教育業務について交通安全協会に委託。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
交通事故防止の啓発活動は市の責務であり、幅広い層から交通安全教育の要請を受けている。今後は中高生の自転車マナーアップ等にも取り組んでいく必要がある。	